

第37期

神奈川県生産性本部

生産性「トップマネジメント・クラブ」朝食会

～政治・経済・社会をよむ～



小説家

山本 一力 氏



モルガン・スタンレー・MUFG証券(株)
チーフエコノミスト

ロバートアランフェルドマン 氏



法政大学
大学院教授

藤村 博之 氏



(株)ルネサンス
代表取締役会長

齋藤 敏一 氏



セコム(株)
代表取締役社長

中山 泰男 氏

ご参加のおすすめ

社会・経済を取り巻く環境はめまぐるしく変化し、多様化しています。これまでの価値観や意思決定システムだけでは、変化に対応しきれません。自組織が国内外の新しい勢力地図の中で存在意義を発揮し続けることが重要です。

神奈川県生産性本部では、各界の組織トップの皆様へ、絶えず変革を続け新しい価値を創出するための広い視野を持ち続けていただくひとつの場として、本会を開催いたしております。

ぜひこの機会をご活用いただきたく、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催概要

期 間 2017年5月～9月(毎月1回) 午前8:00～10:00

内 容 朝食・懇談、講演、質疑応答

対 象 企業の経営トップ・幹部、労組、団体、自治体の幹部

*二世経営者の人的交流にもご活用ください。

*ご都合がつかない回は代理出席も可能です。

会 場 「横浜ロイヤルパークホテル」(横浜ランドマークタワー70階)

横浜市西区みなとみらい2-2-1-3

TEL 045-221-1111(代表)



参加要領

参加費 会員 97,200円 一般 129,600円
(1名1期5ヵ月分、朝食代、資料費、消費税を含む)

○参加お申込みは、巻末の「参加申込書」に所要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申込み下さい。

○ご本人が出席できない場合は、代理出席も可能です。

○日本生産性本部の賛助会員の皆様も「会員価格」でご参加いただけます。

神奈川県生産性本部

神奈川県生産性本部
第37期 生産性「トップマネジメント・クラブ」朝食会

2017年5月～9月



2017年 5月例会 5月24日(水)

講師：小説家 山本 一力 氏

テーマ：『人と組織をどう育むか』

ボーダレス経済やグローバル経営が叫ばれる今、わが国の特徴や日本人の気質を理解し活かしながら人や組織を育むことの重要性についてお話を伺います。



6月例会 6月14日(水)

講師：モルガン・スタンレーMUFGB証券(株) チーフエコノミスト ロバート アラン フェルドマン 氏

テーマ：『世界情勢の変化と日本経済のゆくえ』

世界各国のリーダーが交代し大きく変化する世界情勢を見据えながら、わが国経済のゆくえを考えます。



7月例会 7月5日(水)

講師：法政大学 大学院教授 藤村 博之 氏

テーマ：『働き方の模索～選択肢の拡大～』

これからの生産性向上の鍵をにぎる「働き方改革」をどう進めるべきか、企業と働く人を取り巻く環境や課題を中心に伺います。



8月例会 8月2日(水)

講師：(株)ルネサンス 代表取締役会長 斎藤 敏一 氏

テーマ：『生きがい創造企業をめざすルネサンスの挑戦』

大手化学メーカーの技術者として、本業と異なる新規事業を立上げ、レジャー・スポーツから健康産業へと成長させた同社の経営戦略について伺います。



9月例会 9月20日(水)

講師：セコム(株) 代表取締役社長 中山 泰男 氏

テーマ：『企業ドメイン具体化の事業展開～セコムの挑戦～』

安全と安心を前提とする当社における新規事業の具体的な展開についてお話を伺います。

<ご参考：前期(第36期)プログラム> 2016年11月～2017年3月開催

11月例会『これからの日本』 (一財)日本総合研究所 会長 寺島 実郎 氏

12月例会『日中関係とアジアの展望』 防衛大学校 学校長 國分 良成 氏

1月例会『海外の評価を味方にせよ～日本人であることの強み～』 東京大学 大学院教授 ロバート キャンベル 氏

2月例会『環境変化と新規事業創造への挑戦』 (株)学研ホールディングス 代表取締役社長 宮原 博昭 氏

3月例会『経営再建への道 ～いすみ鉄道の挑戦～』 いすみ鉄道(株) 代表取締役社長 鳥塚 亮 氏

これまでご出講頂いた講師陣(順不同敬称略)注)所属役職は出講当時

特別講師 寛仁親王殿下

諸井 虔	地方分権推進委員会委員長	奥谷 禮子	ザ・アール 社長	河野 洋平	前外務大臣
木村尚三郎	東京大学 名誉教授	笹森 清	連合 事務局長	蛭田 史郎	旭化成最高顧問
鷲尾 悦也	連合 会長	佐々木 元	日本電気 会長	古賀 伸明	連合 会長
藤井 裕久	民主党代表代行	高木 剛	連合 会長	松田 昌士	JR東日本 会長
浅川 博忠	政治評論家	樋口 公啓	東京海上火災保険 会長	坂東眞理子	昭和女子大学 学長
川上 哲郎	住友電気工業 会長	豊倉 一	プロ野球セリーグ 会長	山崎 拓	自由民主党前副総裁
福原 義春	資生堂 名誉会長	五味 廣文	元金融庁 長官	桜田 高明	サービス流通連合 会長
野坂 昭如	作家	常盤 文克	花王 前会長	西尾 進路	新日本石油 社長
若杉 敬明	東京大学 教授	徳川 恒孝	徳川宗家第18代当主	諏訪 康雄	中央労働委員会 会長
山岸 章	元連合 会長	藤村 博之	法政大学大学院 教授	松沢 成文	神奈川県知事
茂木友三郎	キックマン 社長	宮脇 昭	国際生態学センター 所長	奥寺 康彦	横浜FC GM
永井 路子	作家	兼子 勲	日本航空 会長	垣添 直也	日本水産 社長
青井 倫一	慶応義塾大学 教授	人見 一夫	自治労 委員長	五百旗頭真	防衛大学校 校長
北原 信雄	前内閣官房副長官	林 道義	東京女子大学 教授	寺島 実郎	三井物産戦略研究所長
石川 正恭	前三重県知事	岩国 哲人	衆議院議員	北城恪太郎	前経済同友会 代表幹事
和田 明広	アイシン精機 会長	今野 由梨	ダイヤルサービス 社長	平 朝彦	海洋研究開発機構理事長
辺 真一	コリア・レポート編集長	泉田 和洋	電機連合 書記長	野副 州旦	富士通 社長
宮村 眞平	三井金属鉱業 会長	宮城まり子	立正大学 教授	岩井 奉信	政治評論家
佐々木 毅	東京大学 総長	高橋 忠生	日産自動車副会長	松尾 邦弘	前検事総長
澤 昭裕	東京大学 教授	梁瀬 行雄	オリックス社長	千葉 景子	法務大臣
岸井 成格	毎日新聞特別編集委員	森本 敏	拓殖大学 教授	岩田 公雄	読売テレビ特別解説委員
森田 実	政治評論家	久保田 隆	千代田化工建設社長	具志堅幸司	日本体育大学教授
有馬 利男	富士ゼロックス 社長	春日 武彦	精神科医・作家	中村 胤夫	元三越社長
佐藤ゆかり	自民党副幹事長	長尾 年恭	東海大学地震予知センター長	一色 誠一	JX日鉱日石エネルギー社長
行天 豊雄	国際通貨研究所長	松沢 幸一	キリンビール 社長	田中 均	元外務審議官
袴田 茂樹	青山学院大学 教授	小川 孔輔	法政大学教授	増田 寛也	元総務大臣
林 文子	元ダイエー 会長	茂木賢三郎	日本芸術文化振興会理事長	村木 厚子	厚生労働省事務次官
岡田 克也	民主党副代表	小池百合子	自由民主党総務会長	大田 弘子	政策研究大学院大学教授
老川 祥一	読売新聞東京本社 社長	石 平	評論家	猿丸 雅之	YKK 社長
小林陽太郎	富士ゼロックス元 会長	渡辺 喜美	みんなの党 代表	野田 毅	自由民主党 税制調査会会長
大橋 光夫	昭和電工 会長	服部 幸應	服部学園理事長	野田 聖子	自由民主党 衆議院議員
志賀 俊之	日産自動車最高執行責任者	大宅 映子	評論家	酒巻 久	キヤノン電子 社長
石破 茂	自由民主党政調会長	小川 和久	軍事評論家	木村 康	JXホールディングス 会長
安倍 晋三	元内閣総理大臣	野田 佳彦	前内閣総理大臣	前原 誠司	民主党 衆議院議員
橋本 五郎	読売新聞特別編集委員	丹羽宇一郎	前中国特命全権大使	嘉悦 朗	横浜マリノス 代表取締役社長
野中ともよ	ガイアニシアティブ代表	山本 忠人	富士ゼロックス 社長	澁谷 耕一	リッキーズ/リユニオン 代表取締役/神奈川県 政務顧問
グレン・S・フクマ	エアバス・ジャパン会長	江畑 謙介	軍事評論家	奥仲 哲弥	山王病院 副院長
高村 正彦	自由民主党 副総裁	羽田 孜	元内閣総理大臣	島田 敏男	NHK 解説副委員長
甘利 明	経済再生担当大臣	落合 清四	UIゼンセン同盟 会長	樋口 晴彦	警察大学校 主任教授
高市 早苗	自由民主党政調会長	三東 崇秀	栗田工業 社長	吉田智誓樹	四季 社長
森 喜朗	元内閣総理大臣	香山 リカ	精神科医	松本 晃	カルビー 会長兼CEO
歌田 勝弘	味の素 相談役	安崎 暁	小松製作所 前会長	中山 俊宏	慶応義塾大学 教授
椎名 武雄	日本アイビーエム最高顧問	福川 伸次	電通 顧問	林 雅之	国際大学 客員研究員
清家 篤	慶応義塾 塾長	鈴木 忠雄	メルシャン社長	國分 良成	防衛大学校 学校長
石丸 典生	デンソー 会長	中村 輝夫	日本化薬 社長	ロバート キャンベル	東京大学 大学院教授
公文 俊平	国際大学 教授	浅見 隆行	アサヒ法律事務所弁護士	宮原 博昭	学研ホールディングス 社長
佐瀬 昌盛	防衛大学校 教授	神代 和俊	元横浜国立大学 教授	鳥塚 亮	いすみ鉄道 社長

これまでにご参加いただいている企業・労組・団体等の例(順不同)

崎陽軒、日産自動車、住友電気工業、日本通運、ネエチア、横浜ステーションビル、プロフェッショナルネットワーク、三洋化成製作所、ケイヒンコンテナ急送、多摩川電子、運輸労連、インテック・ジャパン、富士通ワイエフシー、キリンビール、情報労連、パナソニックオートモーティブシステムズ労組、東京電力、パナソニックモバイルコミュニケーションズ労組、イシカワ、横浜ロイヤルパークホテル、住電オプコム、東京電力労組、鶴見精機、電機連合、自治労、日本海洋事業、連合神奈川、日本超低温、日産労連、東亜道路工業、三菱地所、横浜マリノス、横浜労災病院、ヨコシネDIA、アール・エス・シー、横浜市、住電ハイプレジジョン、さくらフレンド証券、オムロン、神奈川県教職員組合協議会、神奈川トヨタ自動車、花王、日本アイ・ビー・エム、労働者健康福祉機構、JFEスチール京浜労組、東京ガスライフサービス、北辰工業、欧印舎印刷所、朝日システム・エージェンシー、松下電器産業労組、神奈川リコー、東洋製作所、オムロンテクノカルト、中川特殊鋼、関東労災病院、セイノーロジックス、味の素労組、日本生産性本部、大和テレビシステム、松下電器産業、資生堂、ホテル京急、一幸電子工業、浜銀総合研究所、JFEテクノリサーチ、日立テクニカルコミュニケーションズ、鶴見倉庫、自動車総連、富士通労組、ユーコービジネスマシン、リコー販売、横浜グランドインターコンチネンタルホテル、マリン・ワーク・ジャパン、三菱重工労組、UAゼンセン、サガミ、味の素システムテクノ、タンガロイロジテック、ハマ住YSグループ、西濃運輸、三菱重工業、大洋建設、OBARA、日本貿易印刷、横浜FM放送、升喜、湘南衣笠ゴルフ、教育ソフトウェア、信和商会、関電工、ケンコーポレーション、富士ゼロックス神奈川、ピー・エム・ピー、東電同窓電気、パナソニックITSフレンドシップユニオン、パナソニックシステムネットワークス労組、横浜スカイビル、山陽印刷、日清オイリオグループ労組

FAX:045-680-1864

第37期 生産性「トップマネジメント・クラブ」朝食会 参加申込書

2017年5月～9月

貴組織名

〒

ご住所

電話

FAX

E-mail

連絡担当者
(部署・役職)

お名前

<会員確認欄>

該当に を付けてください。

参加費

- | | |
|--------------------------------------|----------|
| <input type="checkbox"/> 神奈川県生産性本部会員 | 97,200円 |
| <input type="checkbox"/> 日本生産性本部会員 | 97,200円 |
| <input type="checkbox"/> 一般 | 129,600円 |

参加者お名前	所属部署／役職
ふりがな	
E-mail	
ふりがな	
E-mail	

※個人情報の取扱いについて

参加申込書によりご提供いただきました個人情報は、本会の運営に必要な関係者のみと共有し、また生産性本部が主催・実施する各事業のご案内など、貴組織に有益と思われる情報提供に利用させていただきます。

神奈川県生産性本部 入会のおすすめ

神奈川県生産性本部は、1956年設立以来、一貫して県下における生産性向上運動を推進してまいりました。今日企業や社会が直面する課題は山積しております。当本部は時代の要請に応えるべく生産性運動の一層の拡充・充実を目指してまいります。

現在、生産性運動は全国で約10,000の会員の皆様からご賛助いただいております。会員各位から賜りました会費は、公的に意義のある幅の広い、奥行きの高い生産性運動の展開に充当し、社会に還元させていただいております。貴組織におかれましても、当本部にご入会賜り、一層の発展に資せられますと共に、生産性運動にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ

神奈川県生産性本部 事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町4-47 リスト関内ビル

TEL:045-680-1863 FAX:045-680-1864

<http://www.kanagawapc.jp>

